



久米小学校便り

たくましくしなやかに

令和8年7月6日

第5号

校長 吉村 和彦

5年生の田植え体験

6月22日、5年生はJAくま青壮年部、女性部の皆様のご指導のもと、多良木町民グラウンド横の水田で田植えをしました。初めての田植え体験の久米っ子もいましたが、コツをつかむと手植えのスピードも速くなりました。

田植え終了後には、女性部の皆様から、差し入れと足ふきマットをいただきました。ご協力いただいたJAくま青壮年部・女性部の皆様、多良木町役場の皆様、ありがとうございました。



授業参観・懇談会お世話になりました

7月3日の授業参観・懇談会には多くの保護者の皆様にご来校いただきました。久米っ子の学習を頑張る姿を参観していただき、ありがとうございました。

懇談会では、「親の学びプログラムオンデマンド講座」の「睡眠編」を視聴していただきました。睡眠の大切さについて、さらにご家庭で話題にさせていただくと有り難いです。

また、「デジタル機器編」や「朝ごはん編」など、他の講座資料をまなびポケットにて配付しております。ご活用ください。



5年PTA活動「トマト狩り」

7月3日、5年生のPTA活動「トマト狩り」がありました。場所は、保育園近くの松浦様のビニルハウスです。

広いハウスの中は、赤く実ったアイコトマトがたくさんで、取っても取っても取りきれないほど。参加者全員が袋いっぱいの大収穫でした。

とっても甘いアイコトマト、おいしかったです。松浦様ありがとうございました。役員様お世話になりました。



生きて働くコミュニケーション力

先日、久米駐在所より、こんな電話がありました。久米小児童が下校中にお金を拾い、駐在所に届けにきた。しかし、外勤中で不在だったため、児童は不在転送電話を使い、多良木警察署に知らせてきた。すばらしい行動力ですね、というお褒めの内容でした。

児童に尋ねてみると、5人の久米っ子のことでした。落とし物を届けようとする心、そして、不在転送電話を活用する行動力に感心しました。生活の中で生きて働くコミュニケーション力が育ってます。

